

## 共同利用計画書

医療機関 住所：苫小牧市清水町1丁目5番20号  
名称：苫小牧市立病院

### 【医療機器の情報】

対象医療機器 ※該当欄に「○」		CT
		MRI
		PET (PET 及び PET-CT)
		放射線治療 (リニアック及びガンマナイフ)
	○	マンモグラフィ
メーカー・機種名	FUJI AMULET Innovality	
設置年月日	2022年 10月 5日	

### ■ 共同利用を行う

共同利用の 要望への対応 ※該当欄に「○」	○	要望があれば共同利用に対応可能 ※ 医療機関名と医療機器の情報を保健所HPに掲載します。
		特定の医療機関に限定
共同利用の 相手方医療機関  ※計画書提出時点で確 定している相手方 ※欄が不足する場合は 任意の別紙に記載	名称	
	所在地	
	名称	
	所在地	
	名称	
	所在地	
保守・整備等の 実施に関する方針 (点検時期・項目)	導入初年度の無償点検 2023年4月(実施済)、9月を予定。 定期点検の実施時期：2月、8月(毎年保守契約)  ※保守点検計画を策定済みの場合は添付してください。	
画像情報及び 画像診断情報の 提供に関する方針 ※該当欄に「○」	○	デジタルデータ (CD・DVD)
		紙媒体
		医療連携ネットワークシステム
		その他 ( )

### □ 共同利用を行わない

理由：
-----

## AMULET Innovality 定期点検報告書

お客様名 苫小牧市立病院

御中

装置名 FDR MS-3500 (Innovality)

作業開始 2023年04月28日 17時30分

機器管理番号 5196698

作業終了 2023年04月28日 19時00分

装置S/N 26924703

点検済証No F524320

設置場所 87撮影室

作業者 宮前龍一

設置日 2022年10月05日

目的	項目	処置
機能維持	1 スタンドカバー	レ
	2 フェースガード	レ
	3 撮影台	レ
	4 フラットパネルセンサ	レ
	5 ファン	レ
	6 スイベルアームの昇降動作	レ
	7 スイベルアームの回転動作	レ
	8 昇降スタンド	レ
	9 グリッド	レ
	10 X線防護板	レ
	11 圧迫ユニット	レ
	12 コリメータ	レ
	13 ジェネレータ	レ
	14 X線管球	レ
	15 HVケーブル	レ
	16 フットスイッチ	レ
	17 エアフィルター	レ
	18 各制御基板	レ
	19 エラーログ	レ
	20 曝射認識	レ
	21 曝射回数 [ 3339 ]回	レ
	22 AEC	レ
	23 AGD確認	レ
	24 kV精度確認	レ
	25 X線出力の変動確認	レ
	26 FPDのキャリブレーション	レ
	27 オプション：生検位置決めオプション	／
	28 オプション：トモシンセシス	／
	29 オプション：FS圧迫板	／

目的	項目	処置
安全性	30 緊急停止ボタン	レ
	31 供給電源 (AC200V±10%)	レ
	32 装置固定状態	レ
システム	33 動作環境：[ 24 ]°C、[ 62 ]%	レ
	34 FDR-3000AWSとの接続確認	レ
	35 各装置間の接続	レ
	36 表示画像	レ
	37 フィルム出力	／
	38 画像配送	レ
	39 FDR-3000AWSのハードウェア/ソフトウェアの確認	レ
	40 FDR-3000AWSの外観確認及び清掃	レ
	41 システムのバックアップ	レ
	42 装置の起動/終了	レ

総合判定	○	次回点検予定	
お客様への連絡事項			

判定記号 (○良好 △次回点検時部品交換必要 ×即日対応必要 ー対象外)

&lt;処置記号について&gt;

レ	確認、清掃したことを示します。
A	交換、調整、補正したことを示します。
／	今回の点検項目ではないことを示します。

## PC系製品点検報告書 (Console Advance / C@RNACORE等)

お客様名	苫小牧市立病院	御中
装置名	FDR-3000 AWS_SWL	作業開始
機器管理番号	5196590	2023年04月28日 17時00分
装置S/N	26823198	作業終了
設置場所	87撮影室	2023年04月28日 17時30分
設置日	2022年10月05日	点検済証No
		作業者
		宮前龍一

目的	項目	処置
機能維持	1 HDD/SSD ドライブ	レ
	2 光学ドライブ (内蔵)	レ
	3 メモリ	レ
	4 ファン	レ
	5 装置内部	レ
	6 マウス/キーボード	レ
	7 LCD	レ
	8 タッチパネル	/
	9 バーコードリーダー	/
	10 磁気カードリーダー	/
	11 画像確認モニター	レ
	12 外部HDD (NAS/USB HDD)	/
	13 USBメモリ	/
	14 USBスピーカー	/
	15 画像表示機能	レ
	16 設定のバックアップ/日付・時刻設定	レ
安全性	17 供給電源 (AC100V±10%)	レ
	18 電源プラグ/テーブルタップ	レ
	19 無停電電源 (UPS)	/
システム	20 他装置との接続	レ
	21 画像のフィルム出力	/
	22 画像の転送	レ
	23 画像の保管メディア書き込み	/
	24 +DIP確認 (撮影条件, ポジショニング)	/

総合判定	○	次回点検予定	
お客様への連絡事項			
判定記号 (○良好 △次回点検時部品交換必要 ×即日対応必要 ー対象外)			
<処置記号について>			
レ	確認、清掃したことを示します。		
A	交換、調整、補正したことを示します。		
/	今回の点検項目ではないことを示します。		

地 医 第 3 1 9 号  
令和3年(2021年)5月24日

各(総合)振興局保健環境部  
保健行政室(地域保健室)長 様

保健福祉部地域医療推進局地域医療課長

#### 医療機器の共同利用計画について

このことについては、令和2年(2021年)4月7日付け地医第40号により通知したところですが、外来医療計画に基づく医療機器の効率的な活用について、厚生労働省から通知があったことを踏まえ、次のとおり通知しますので、貴管内の郡市医師会、地域医療構想調整会議及び保健所設置市(札幌市除く)へ改めて、本制度について周知をお願いいたします。

なお、貴管内医療機関(病院及び診療所)に対しては、道内保健所における新型コロナウイルス感染症対応業務の負担状況を踏まえ、当課から周知いたします。

また、今後、厚生労働省において各医療機関より提出された共同利用計画の件数(地域医療構想調整会議において共有できていないものも含む)等について、8月頃調査を予定している旨、連絡がありましたので、ご留意ください。

#### 記

##### 1 追加内容

リース契約により医療機器を設置した場合についても、共同利用計画作成の対象とする。

##### 2 添付書類

- (1)【参考】各医療機関あて通知
- (2) 事務処理概要(修正版)
- (3) 共同利用計画の様式
- (4) 共同利用計画概要(修正版)
- (5)「医療機器の効率的な活用に係る取組の推進について」(令和3年4月12日厚生労働省医政局地域医療計画課事務連絡)

地域医療係 山中  
電話 : 011-231-4111 (内線 25-327)  
FAX : 011-232-4472

## 医療機器の共同利用計画について

### 1 背景及び目的

令和2年3月に「北海道外来医療計画」を策定し、人口減少が進む中、高額医療機器の共同利用（対象となる医療機器について連携先の病院又は診療所から紹介された患者のために利用する場合を含む）を促進し、効率的な医療機器の整備・活用を進める。

### 2 対象医療機器

令和2年4月1日以降に購入及びリース契約により設置する次の医療機器。（既存の医療機器の更新を含む）

- (1) CT
- (2) MRI
- (3) PET
- (3) マンモグラフィ
- (4) 放射線治療機器（リニアック及びガンマナイフ）

### 3 共同利用計画の様式

別紙のとおり

### 4 共同利用計画の提出先

医療機関の所在地を所管する道立保健所（札幌市においては札幌市保健所）

### 5 提出期限

対象医療機器の設置後10日以内

### 6 地域医療構想調整会議における確認

- (1) 共同利用計画の提出を受けた保健所は、提出日以降に開催する地域医療構想調整会議において、管内の共同利用計画の作成状況を共有すること。
- (2) 地域医療構想調整会議における共有時期及び方法については、例えば、年4回開催する各調整会議ごとに、前回報告時以降に提出のあった共同利用計画について、①医療機関名、②医療機器名、③メーカー・機種名、④設置年月日、⑤共同利用の相手方（又は、共同利用をしない場合は、その理由）を一覧にした資料を作成し、報告するといった方法が考えられるもの。

### 7 共同利用可能な医療機器の情報発信

共同利用計画書の「共同利用の要望への対応」項目において、「要望があれば共同利用に対応」を選択した場合は、原則、当該医療機関名及び医療機器の情報（対象医療機器名、メーカー・機種名、設置年月日）を保健所ホームページに掲載し、地域への情報発信を行うこと。

# 医療機器を購入する場合は「共同利用計画」の

## 提出が必要になります（令和2年4月1日から）

### 背景・目的

- 北海道では、令和2年3月に「北海道外来医療計画」を策定し、人口減少が進む中、高額医療機器の共同利用を促進し、効率的な医療機器の整備・活用を進めることとしています。

※共同利用には、対象となる医療機器について連携先の病院又は診療所から紹介された患者のために利用する場合も含まれます。

### 対象となる医療機器

- CT
- MRI
- PET
- マンモグラフィ
- 放射線治療機器（リニアック、ガンマナイフ）

※リース契約により設置した場合も含みます。

### 作成様式及び提出先

様式：所定の様式により作成

提出先：医療機関所在地を所管する道立保健所（札幌市は札幌市保健所）\*

提出期限：対象医療機器の設置後10日以内

### 留意事項

- 提出いただいた共同利用計画は、地域医療構想調整会議に情報提供させていただきます。
- 共同利用を行う場合で、相手方を限定せず「要望があれば共同利用に対応」する場合は、原則、地域への情報発信のため、医療機関名及び医療機器の情報を保健所ホームページへ掲載させていただきます。

### 共同利用計画確認の流れ

対象医療機器の  
新規購入・更新  
(病院、診療所)

※リース契約による設置を含む

共同利用計画を策定し、  
設置後10日以内に保健所へ提出

地域医療構想調整  
会議で情報共有  
※共同利用可能な  
医療機器は公表

\*提出先保健所の一覧は裏面に掲載しております。